

第2回 鴨叡会・生命分子化学科セミナー

《講師》

Dr. Sunilkumar N Puthepurackal

(近畿大学・先端技術総合研究所)

《演題》

Effect of mutations on the structure and dynamics of two biologically important polypeptides- SPF peptide and c-Myb R2 subdomain

《日時》 **11月21日（月）午後5時から1時間程度**
(大学院生講演は午後4時20分から30分程度)

《場所》 **京都府立大学付属図書館3階視聴覚室**

《講演内容》

Puthepurackal博士は、現在、数千気圧下でのc-Myb R2タンパク質の構造解析に取り組んでおられます。高圧下で、タンパク質の立体構造はどうなるのでしょうか？

当日のご講演では、Seminalplasmin由来のSPFペプチドに関する構造研究とあわせてご紹介いただきます。

なお本セミナーは英語で行われ、ご講演に先立ち、生命物理化学研究室の大学院生による英語での研究発表(下記)も行いますので、あわせてご来聴ください。

大学院生講演1: **佐野 智生** (京都府立大学・生命環境科学研究科)

演題: **Effects of conformational change of antigen on binding ability of antibody**

大学院生講演2: **砂橋 朗進** (京都府立大学・生命環境科学研究科)

演題: **Molecular interactions of CD28 cytoplasmic region with Gads and its domain-deleted mutants**

《連絡先》 **織田 昌幸** (生命物理化学研究室)

E-mail: oda@kpu.ac.jp, Phone: 075-703-5673